

百合ヶ丘 便り



表題は北村武子様(92)
による書

21号 2022年 3月21日

発行所 レジデンシャル百合ヶ丘 〒215-0012 川崎市麻生区東百合丘1-12-35 <http://www.ikumeikai.net/yurigaoka/>



ひな祭りの思い出



レジデンシャル百合ヶ丘では、桃の節句に合わせて各フロアに“お雛様”を飾っています。今回はご利用者のみなさまに、ひな祭りの思い出を伺いました。



植松 とみ枝 様

2月の終わりが近づくと、大工さんが作ってくれた大きなひな壇を組み立てて、母と一緒にお雛様を飾るのが楽しみだったわ。お雛様の下で、お友達と“ままごと”をして遊んだことをよく覚えています。ひな祭りのおやつは特別で、雛あられがお重に入っていて出てくるの。毎年それが楽しみでね。甘酒も作ってくれたんだけど、嫌いだったから飲まなかったわ。

原 イア 様

二人目に授かったのが女の子で、とても嬉しくてね、お雛様を買いに、埼玉県にある有名な人形店まで行ったの。高くてびっくりしたけど、七段飾りを買ったのよ。今はお寺の2階で眠ってるんじゃないかな。

齋藤 昌子 様

私は関東大震災の翌年に生まれたの。祖母が着物の布で作ってくれたお雛様が飾ってあったわ。小学校にあがる頃、12段の立派な段飾りを買ってくれたの。でもね、実家は呉服屋だったんだけど、お雛様はお店に飾ってあったの。あのお雛様は私のなのに・・・で思っていたわ。京都から取り寄せたちりめんの着物を着たお雛様が、とってもきれいだったわ。

久保 とし子 様

娘がまだ小さな頃、ひな人形の前で膝に抱っこして、♪うれしいひな祭り♪のレコードをかけてよくあやしたものでした。嬉しそうな笑顔が、とっても可愛くてね。子供のころから歌が大好きな娘は、今はピアノの先生をしているのよ。



チーム百合ヶ丘職員紹介

今回は、当施設の"顔"とも言える、相談係のメンバーをご紹介します。
相談係は、施設の正面玄関を入れてすぐ右手にあり、受付窓口の役割を担っております。
常にワンストップサービスを心掛けており、皆様からのご意見やご相談を伺っております。
何かございましたらお気軽にお声掛けください。
これからもどうぞ宜しくお願い致します。

佐藤介護事業支援課長

大金介護支援専門員

座間相談事務員

熊澤相談事務員



書の会

諏江師範(カフェマルシェマスター)の指導のもと、月2回活動しています。
活動日の夕方に、朱墨汁で添削された作品が展示されるのを
皆様とても楽しみにされています。百合ヶ丘便りの表題も
書の会参加者にお書きいただいております。



諏江師範による添削



作品掲示板



百合ヶ丘便りの表題を練習。



編集後記 桜の開花が待ち遠しい季節ですが、コロナ渦が続いているため、お花見には外出できそうもありません・・・そこで、今年も栄養係特製の「お花見弁当」を準備中！お楽しみにー！